

記入例

様式第2号(第9条関係)

住民税非課税世帯への物価高騰対応重点支援給付金(子ども加算含む)申請書(請求書)

支給市区町村(※令和6年12月13日時点の市区町村)

愛西市

長殿

市区町村
受付印

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
アイサイ イチロウ 愛西 一郎	男 女	明治・大正・昭和・平成・令和 元年 10 月 10 日	愛知県愛西市〇〇町〇〇-〇 電話 ××××(××)××××

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和6年12月13日時点の世帯の全ての構成員について記載

○ 令和6年1月1日時点の住所が、現住所と異なる方(16歳以上の該当する方全員)は、令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税非課税証明書を添付して下さい。未申告の方は、住民税申告をお願いします。(申告書の写しを添付して下さい。)

(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和6年1月1日 令和6年12月13日 時点の住所	異なる場合には その時点の住所を記載	令和6年度 住民税 課税状況	子ども加算 平成18年4月2日以 降出生した方に○印 をつけてください。
(申請者)	本人		R6.1.1時点の住所 □現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる R6.12.13時点の住所 <input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同一 □異なる	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	□課税 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 □未申告 □被扶養者	
アイサイ ハナコ 愛西 花子	妻	明・大・昭・平・令 2年 8月1日	R6.1.1時点の住所 □現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる R6.12.13時点の住所 <input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同一 □異なる	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	□課税 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 □未申告 □被扶養者	
アイサイ ジロウ 愛西 次郎	子	明・大・昭・平・令 3年 5月10日	R6.1.1時点の住所 □現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる R6.12.13時点の住所 <input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同一 □異なる	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	□課税 □非課税 □未申告 <input checked="" type="checkbox"/> 被扶養者	○
		明・大・昭・平・令 年 月 日	R6.1.1時点の住所 □現住所と同一 □異なる R6.12.13時点の住所 □現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告 □被扶養者	
		明・大・昭・平・令 年 月 日	R6.1.1時点の住所 □現住所と同一 □異なる R6.12.13時点の住所 □現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告 □被扶養者	

※住民基本台帳上、同世帯の全ての者を記入

子ども加算 1人

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)*※長期間入金のない口座を記入しないで下さい。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでご記入ください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
愛西 1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信濃連 4.信連	佐屋 本店 支店 本所・支所 出張所	普通 2当座	0 1 2 3 4 5 6	アイサイ イチロウ
金融機関コード 0000	支店コード 000			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください。)	通帳番号 (右詰めでご記入ください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見聞き上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください	1		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、愛西市物価高騰対応重点支援給付金窓口(電話0567-55-7100)にお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

住民税非課税世帯への物価高騰対応重点支援給付金(こども加算含む)(以下「給付金(こども加算)」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 給付金(こども加算)の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ① ア 世帯の全員が、令和6年度住民税非課税世帯である。
イ 令和6年1月1日現在、日本国内に住民登録があり、住民税非課税世帯と確認できる世帯。
(令和6年1月2日以降海外から入国した者がいる世帯は該当しません。)
ウ 令和6年度の税申告の未申告者及び令和6年度の課税状況が確認できない者がいない世帯である。
- ② 世帯の中(16歳以上)に、住民税の未申告である者はいません。(収入がない方も、給付金支給対象者かの確認のため、住民税申告により収入がない申告(所得0円など)をしてください。)
- ③ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。(外国籍の方)
- ④ 住民税の課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯ではありません。
- ⑤ 既に他市区町村において本給付金と同様の給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主であつた者を含む世帯ではありません。
- ⑥ 給付金(こども加算)の支給要件の該当性等を審査するため、愛西市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑦ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑧ この申請書は、愛西市において支給決定をした後は、給付金(こども加算)の請求書として取り扱います。
- ⑨ 愛西市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和7年6月6日までに、市区町村が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(こども加算)が支給されないことに同意します。
- ⑩ 給付金(こども加算)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(こども加算)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(こども加算)を返還します。

①～⑩までの全ての項目を確認後、口(レ)にチェック(レ)点を記入してください。

提出書類

申請期限は令和7年5月30日(必着)です。

- 『住民税非課税世帯への物価高騰対応重点支援給付金(こども加算含む)申請書(請求書)』(本書)
※ 必要事項をご記入ください。
- 『申請書類』
※ 申請書類は、代理人の本人確認も必要です。
全ての提出書類を添付したことを確認のうえ、口(レ)にチェック(レ)点を記入してください。
※ 申請書類が不足の場合、給付金が受け取れません。
ご等顔写真付きのもの1つ(コピー)又は健康保険証、資格確認書をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類』
※ 通帳やキャッシュカードのコピーなど、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分のコピーをご用意ください。
- (「現住所と令和6年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和6年度住民税非課税証明書』(コピー可)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類不足の場合は、申請日及び申請者氏名を記入してください。)

本申立ての内容に相違ありません。
令和 年 月 日

申請者氏名

※【代理確認・受給を行う場合は記入ください。】代理申請の場合は申請者及び代理人の本人確認書類の提出が必要です。

代理人	(フリガナ) 代理人氏名	申請者との関係	代理人生年月日 明治・大正・昭和・平成	代理人住所
	ご本人が申請できないため代理人で申請する場合は記入ください。			代理人の委任のため必ず世帯主(申請者)氏名を記入してください。
※上記の者を代理人と認め、本給付金の(確認・請求/受給/確認・請求・受給)を委任します。			世帯主氏名(申請者名)	日中に連絡可能な電話番号 署名